

頑張るぞ! さつまいも・里芋掘り

10月17日、那須高原小学校で5月に植えたさつまいもと里芋の収穫が行われました。地面に隠れているさつまいもをスコップで丁寧に掘り出すと、顔ほどの大きさに育ったさつまいもがたくさん採れました。

里芋はたくさんの実をつけるため掘り出すのも一苦労。地域のボランティアやPTAの方々の協力を得て、子どもたちは体を張って収穫しました。



大きく育ったさつまいも。土だらけになりながら掘り起こしました



里芋は掘るのも大変ですが、バラバラに小分けにして根っこを取るのも大変な作業でした

地元の歴史を学ぼう! 全校ハイキング

10月6日、黒田原小学校で、徒歩や公共交通機関を利用して学校周辺の史跡や施設を訪問し、地元の歴史を学ぶ「全校ハイキング」が実施されました。全児童や地域のボランティアの方々も参加するピクニックイベントです。1～6年生が混在した班編成で8つのコースに分かれ、設定されたミッションをクリアしながら目的地を目指しました。

矢の目ダムを目指すグループは、JR黒田原駅から豊原駅まで電車で移動し、45分程徒歩で移動して到着。町役場の担当職員に「このダムは何のために作ったのか」「作るのに何年かかったのか」などを質問して謎を解き、ダムの大切な役割を知ることができました。

関連記事 (23ページ 今月の人)



子牛の「ジャスミン」がやってきました



ジャージー牛のジャスミンは女の子。きれいな瞳をしています



胃の特徴や餌のやり方を真剣に聞く子どもたち。休日にも協力して育てます

10月13日、学びの森小学校5年生は、地域の産業を調べる学習の一環として、森林ノ牧場の協力のもと子牛の飼育を開始しました。2019年に始まった取り組みで、今年で3回目。約2カ月間の飼育を通して、地域で盛んな酪農を知り、生き物の立場に立って命の大切さを学びます。

2年越しの全校俳句大会

10月3日、那須中央中学校全学年による俳句大会が開催されました。1年生は遊仙柳と那須歴史探訪館、2年生は彼岸花公園と旧美野沢小学校、3年生は道の駅東山道伊王野を訪れ、思い思いの俳句をつくりました。

3年の藤田晴南さんは「教室でやるよりも、実際に自然に触れ景色を眺めると思いが膨らむ。季語を2個以上入れてはいけない等のルールを考えながら作るのが難しかった」と話し、真剣に俳句づくりに取り組みました。



三蔵川を眺めながら友達と語り合っ、どんな俳句をつくったのかな?



コロナ禍で2年間実施できなかった俳句大会。全力で楽しむ笑顔が素敵です